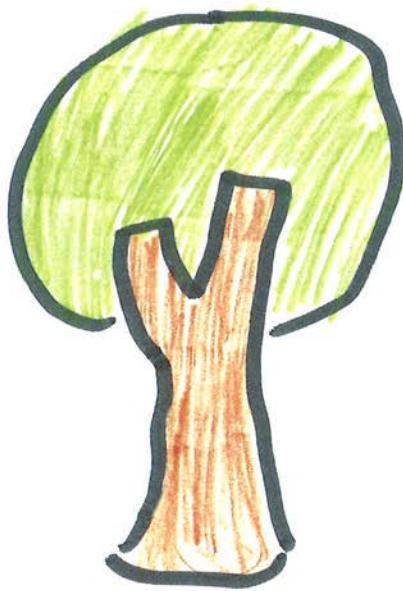
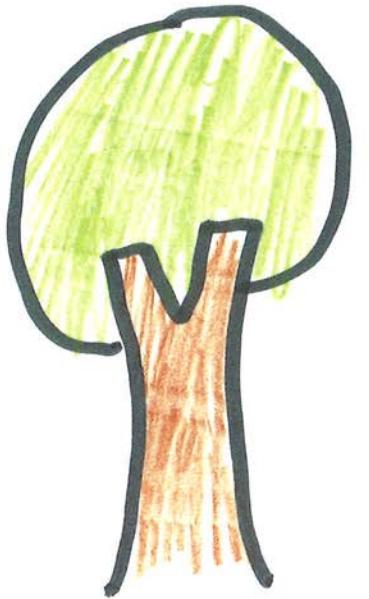
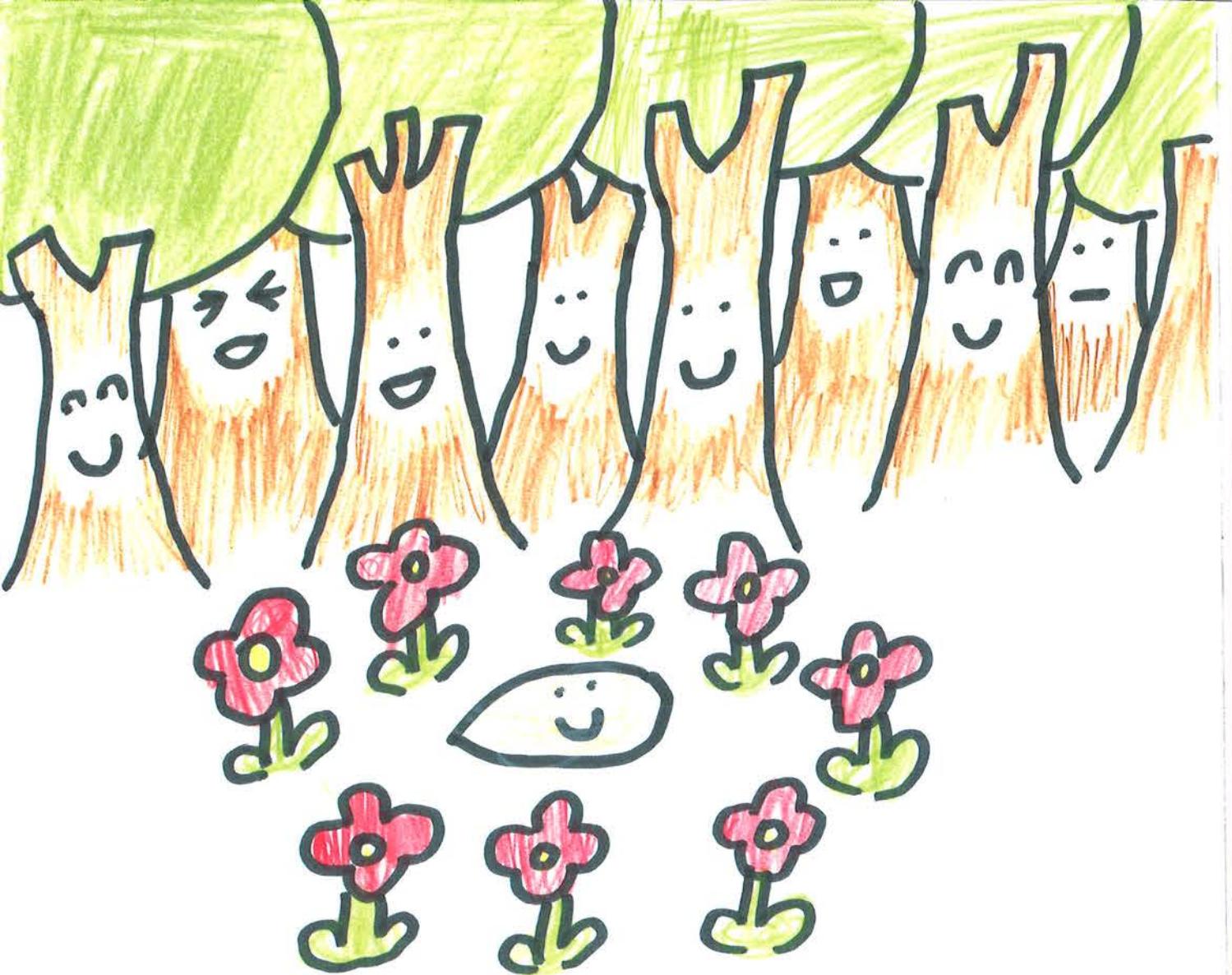




森森！ 作・栗原 満太郎





パットは木の芽です。パットは森の中でママとパパと住んでいます。森は涼しく、とてもきれいな所です。日差しも気持ちよく、食べ物もたくさんあります。

ある日、パットの森に不思議なトラックがやってきました。
「お、この森の木は立派だな！」と言いながら、おのをもつた人々は木によつてきました。
「伐採しようぜ！」と一人は言いました。
「伐採で何？」ともう一人。
「え～！ 伐採知らないの？」

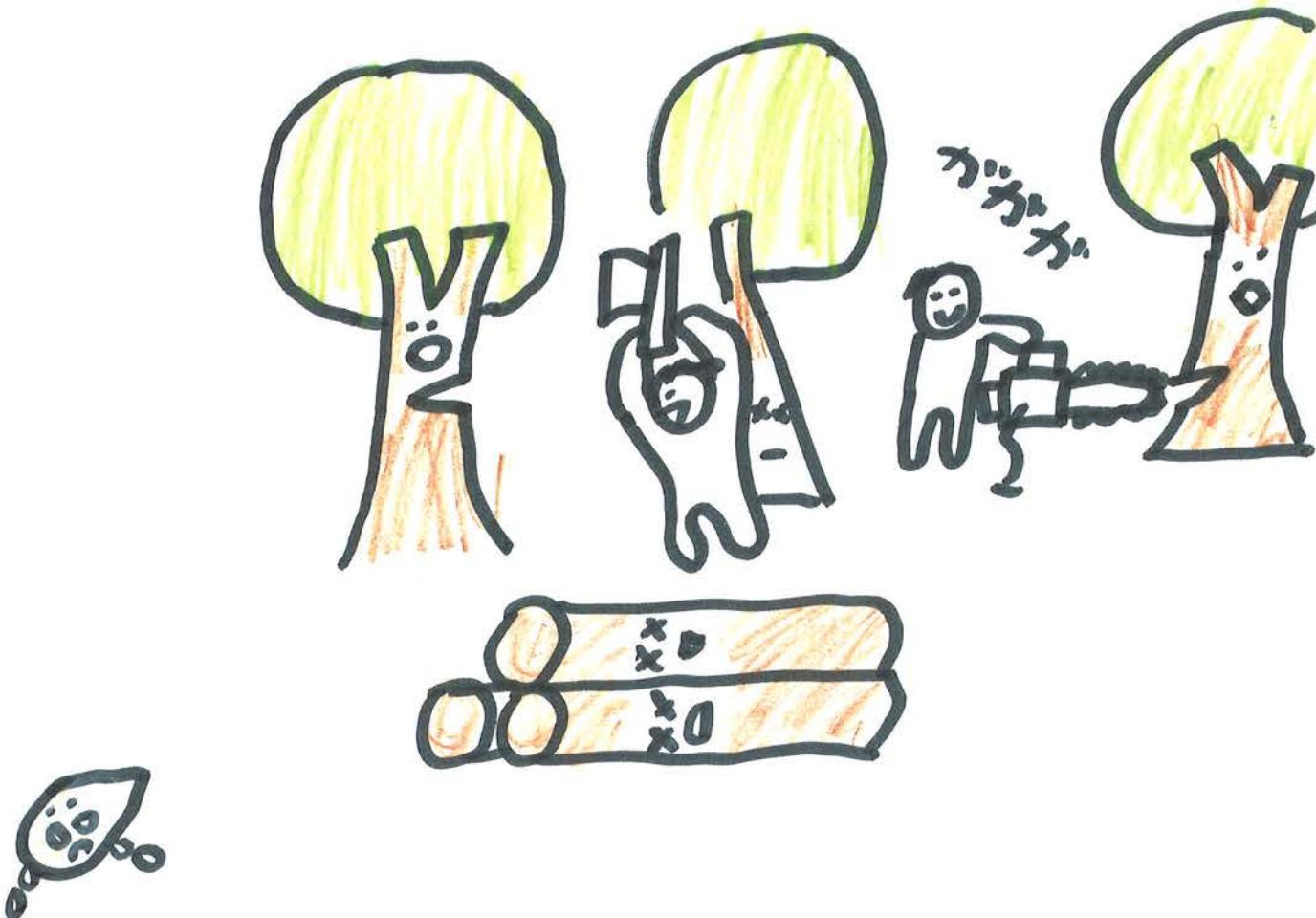


伐採は、たくさんの木を勝手に考えないで切つてしまふことだよ。そして、違法伐採はルールを守らず、木を切ることだよ。



すると、木を切り始めました。

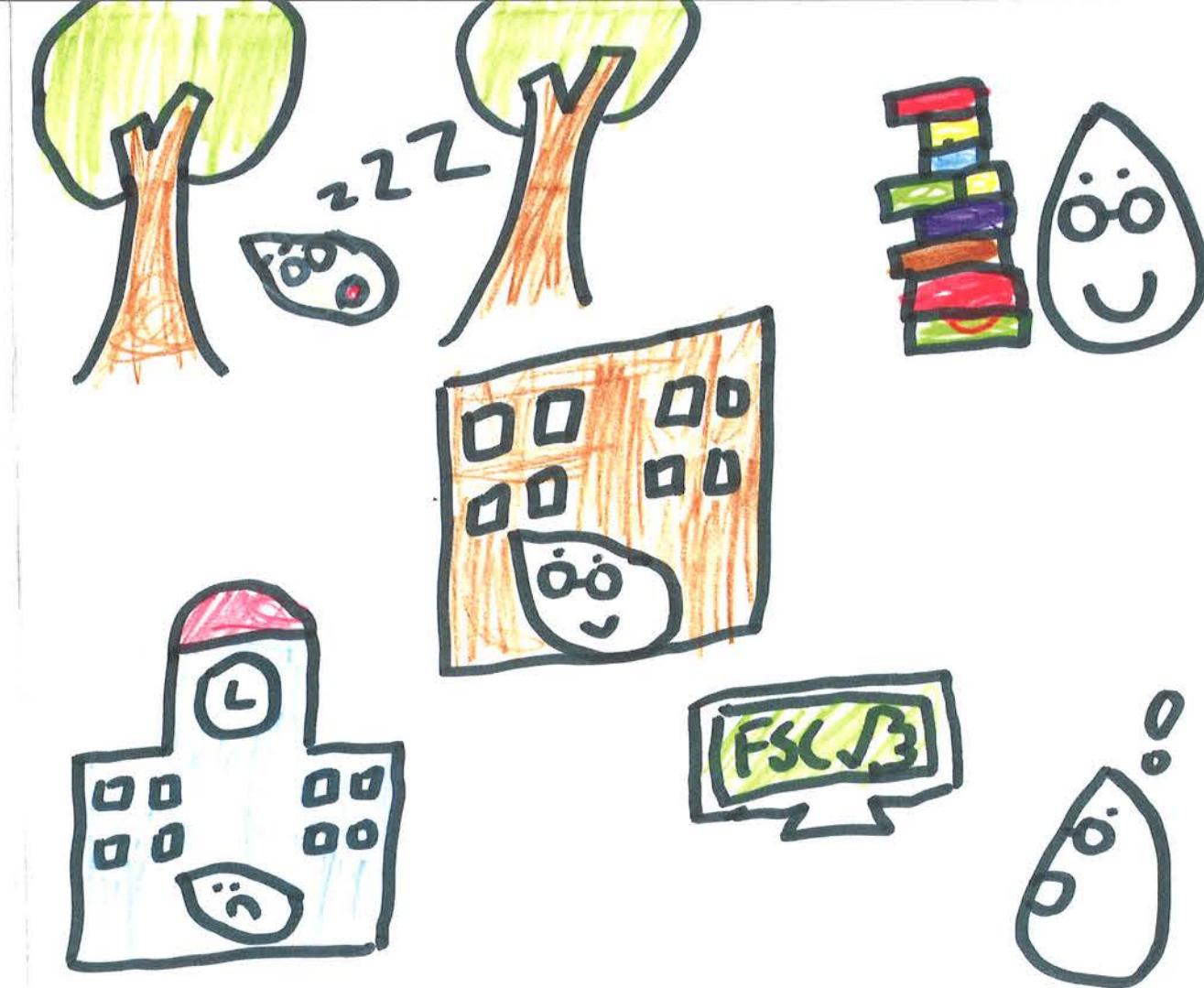
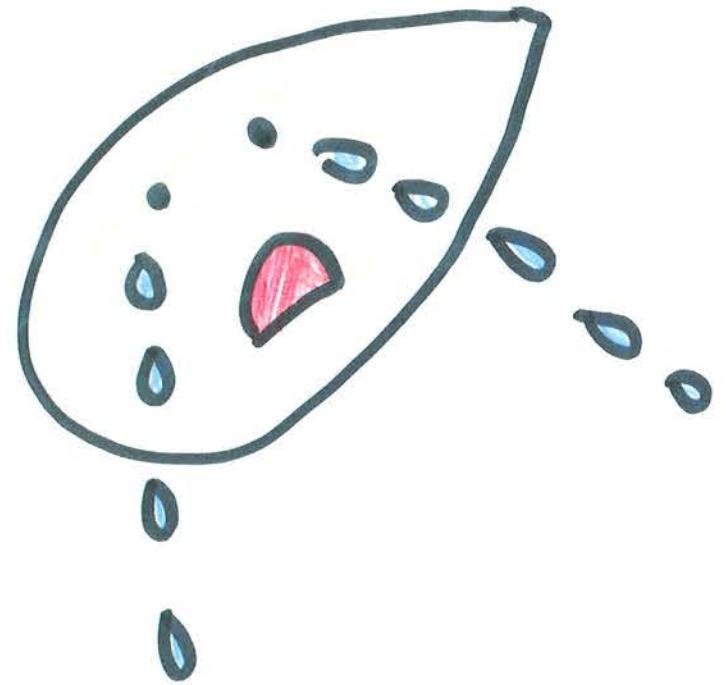
「あ～！！助けて！！」とパットの友達ジョージが叫びました。
どんどん木が倒れていきます。パットは木の芽なので、運良く気付かれませんでした。



とうとう2本の木に残りました。2本はパットの母と父です。
3人の人たちはパットの母と父を見て、

「お～。これは立派な木だ。けれども切らないといけないんだ。」
「あ～！母さん」とパットがさけぶと、のこぎりで切り始めました。母さんが切られてしまいました。

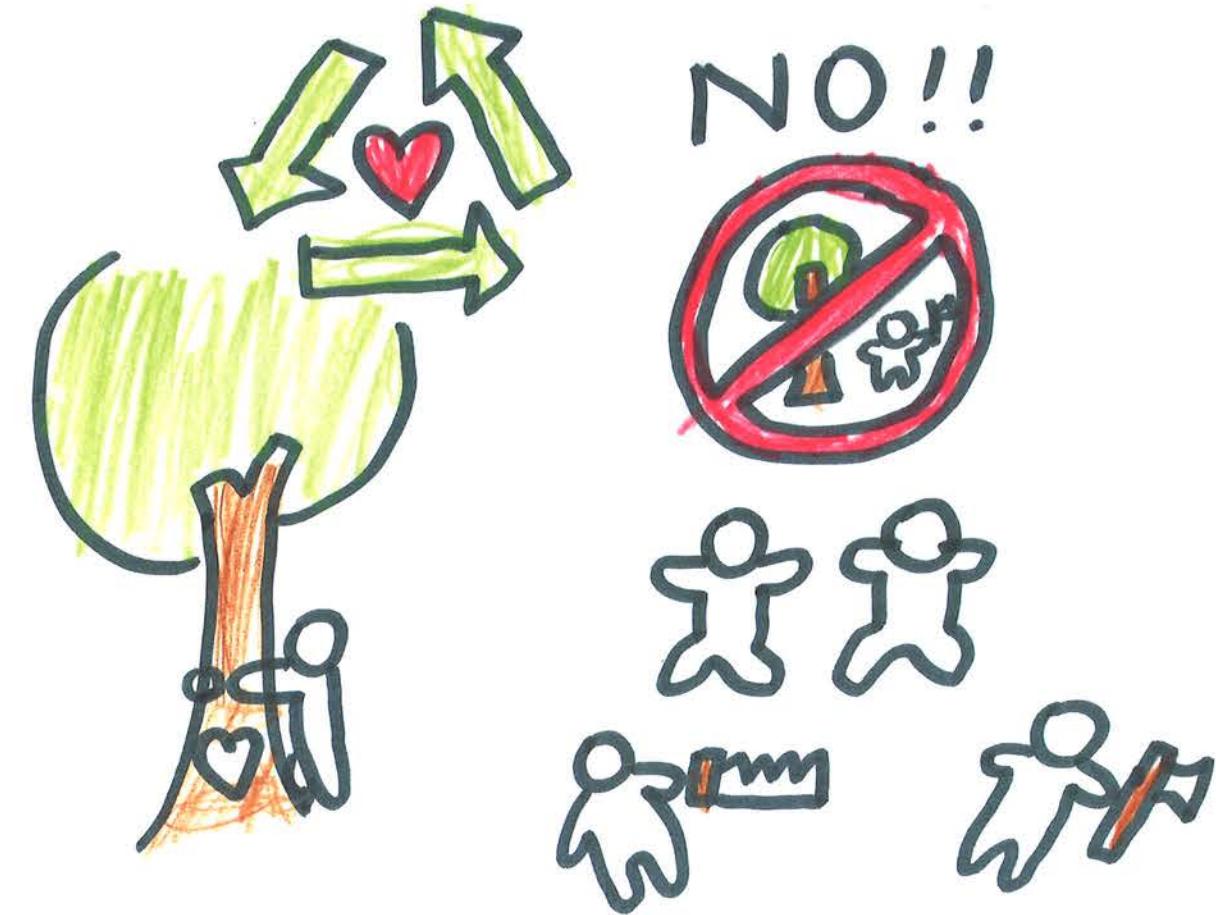
「あ～！とうさん」と叫ぶとお父さんも切られてしまいました。
「ワッハハ！今日はたっぷり木材が取れたぞ！」と3人の人たちは笑いました。
パットは泣きながら周りを見ました。落ち葉以外は全部伐採されていました。



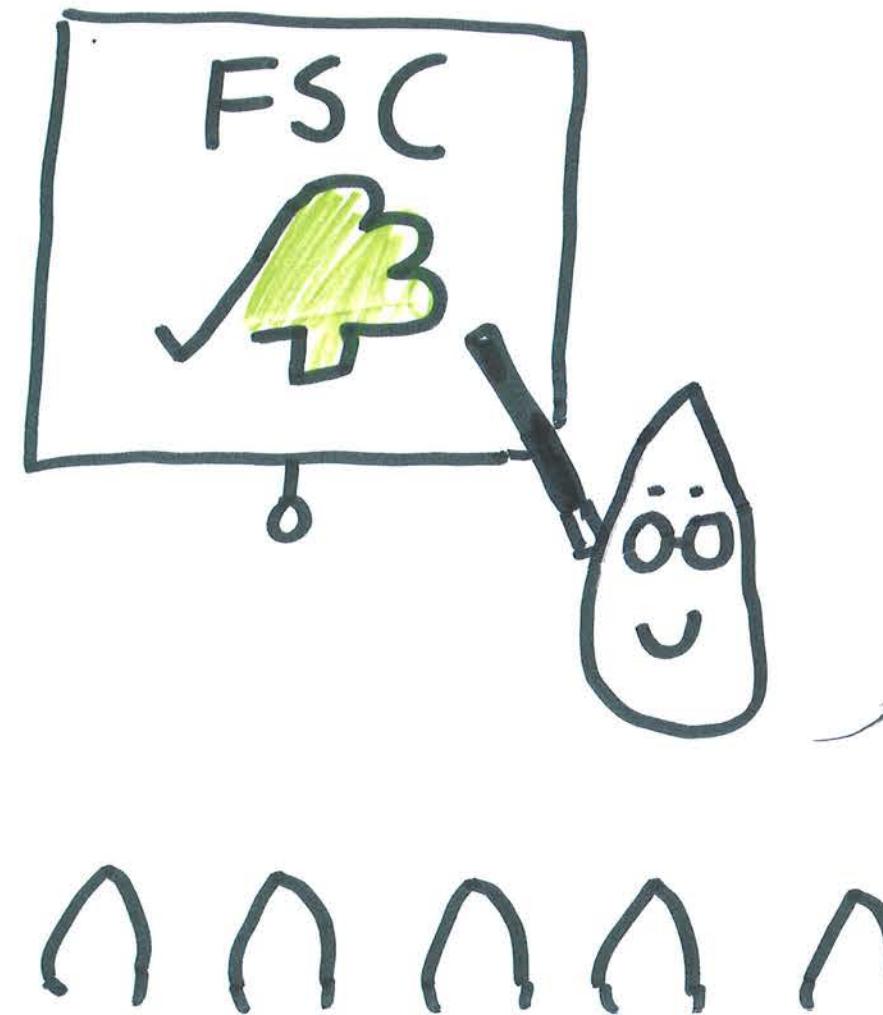
けれどもパットは頑張つて泣かずに、小学校、中学校、高校、大学にはいりました。新しい友達もたくさん作つて、たくさんのこと学びました。パットはばつさいを止めるために勉強をしているんです。ある日、FSCという会社を見つけました。その会社は気を使いながら森を生かす会社だとわかりました。



「お！これはすごい！」と思って、まわりをみると、色々なFSCプロダクトがありました。ティッシュの箱や、紙、テーブルやいす、鉛筆、トイレットペーパーまで。。。」



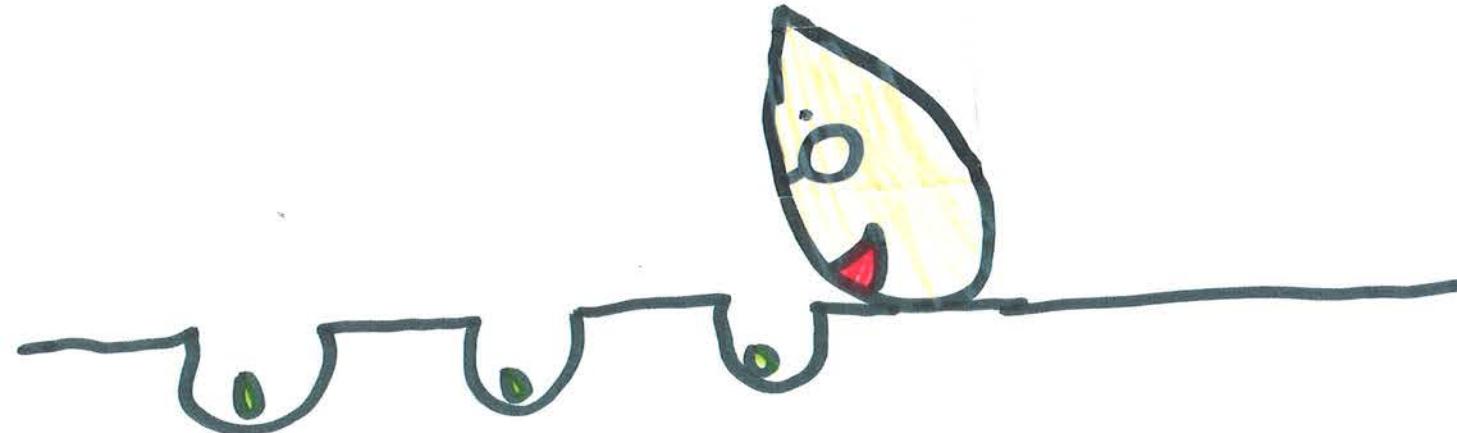
FSCはForest Stewardship Councilという森の成長サイクルを上手に利用して、健康な森を作っている団体です。自然の森を伐採から守り、森に住む動物たちや周りの人たちにも気を使っています。



バットはFSCを気に入つて、色々な人につたえようとしました。友達に伝えたり、ワークショップをやりました。木を植えたり、森林破壊を止める運動をやりました。

大きくなあれ。

大きくなあれ。



10年後、パットは昔育った森に戻つて、木を大量に植えました。心を込めて、「大きくなあれ」と唱えながら、種を植えました。

終わり

最後まで読んでくれてありがとう！

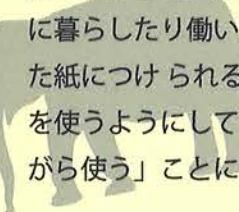
この絵本は、2015年に行った「WWFジャパン森林絵本コンテスト」で、優秀作に選ばれた作品を本にしたものです。

いま、豊かな森が減り、野生の生きものたちの数も少なくなっています。世界の環境を守る「WWFジャパン」では、森にすむ生きものたちに、いまどんな問題が起きていて、どうすれば良いのかを学んだ小学生の皆さんから「絵本」を募集しました。小学生の皆さん、授業で、森や自然、野生動物について学んだことや気づいたことを「絵本」にして家族やお友達に知らせようと、一生懃めい工夫して物語を作ってくれたのです。

みなさんは、この絵本を読んでどう思いましたか？ 感想を、ぜひ家族や周りのお友達と話し合ってみてください。森や、そこにすむ生きものを守りながら暮らすにはどうすれば良いか考える人がたくさん増えることが、森や動物を守ることにつながるからです。

私たちにできることのヒント「FSC®」マーク

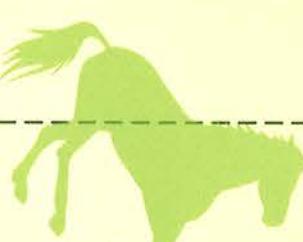
私たちが使う紙は、森の木から作られています。むやみに木を切ってしまえば、動物たちのすむ場所もなくなってしまうかもしれません。「FSC®」は、森の生きものや、周りに暮らしたり働いている人のことを考えて、きちんと管理された森や、そこから生まれた紙につけられるマークです。動物たちの暮らしにできるだけ負担をかけないように森を使うようにしているので、FSCマークがついたノートなどを使うことは「森を守りながら使う」ことにつながります。ぜひ、このマークを覚えてください。



WWFって？

WWFは、100カ国以上で活動している地球環境保全団体です。1961年にイスで設立されました。地球上の生物多様性の保全と、人の暮らしと自然環境や野生生物に与えている負荷の軽減を柱として活動しています。

現在、特に力を注いでいるのは、森や海などの生態系を保全すること、木材や魚介類など、自然資源の利用を持続可能なものにすること、地球温暖化を防ぐこと。WWFのサポーターになることは、今すぐ、誰もが始められる環境保全です。人と自然が調和して生きられる未来を築くために、ぜひあなたの力を貸してください。



WWFジャパン（世界自然保護基金ジャパン）

<http://www.wwf.or.jp>

東京都港区芝3-1-14-6F

TEL: 03-3769-1241 (平日 10:00 ~ 17:00) Email:hello@wwf.or.jp

「WWFジャパン森林絵本コンテスト」2015実施概要

参加校 (ABC順)

American School in Japan

Canadian Academy

Makuhari International School

New International School

Nishimachi International School

Tokyo International School

主催 WWFジャパン

協賛 王子ホールディングス株式会社

監修 堀井清毅 教諭

(Nishimachi International School)



「WWFジャパン森林絵本コンテスト2015」受賞作品
この絵本は、王子ホールディングス株式会社のご支援により
制作されました。

絵本の紙には、OKミューズガリバーグロスハイホワイト 157g/m²を使用しています。

